

2025年1月27日

報道関係者 各位

(県政記者クラブ、横浜市記者クラブ同時発出)

大きな災害や事故に備える！ 「第27回赤十字救急法競技会」を開催しました

令和7年1月25日(土)に海老名運動公園 総合体育館にて、「第27回赤十字救急法競技会」を開催しました。本イベントは、事故や災害時における自助および共助に関する知識や技術を深めることを目的に毎年開催しています。参加者は、心肺停止の人(想定)に対してAEDを使った一次救命処置を行うほか、出血や骨折、捻挫など様々な症状に対して状況に応じた手当を行い、その速さと正確さを競いました。

能登半島地震発生から1年。阪神・淡路大震災から30年。いざという時に“自分の身を守りながら、助け合っているのを救うために”。そんな意義も込めた本イベント。今年は、少年消防団や学校、企業など全43チーム172人(1チーム4人)が参加。内野海老名市長も選手として参加しました。

参加者「この競技会に向けて、仲間とたくさん応急手当での練習をしてきた。救護や防災の知識を深めることができたので、来年もぜひ参加したい」と話しました。



ご希望の方は、写真や動画を提供いたします。お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課 企画広報係

TEL: 045-681-2123 (平日 9:00~17:30) Email: kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

随時、お問い合わせください。